



平成 26 年 10 月 22 日

各 位

会 社 名 櫻 島 埠 頭 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 森 中 通 裕
 (コード番号：9353 東証第 2 部)
 問 合 せ 先 取 締 役 (総 務 担 当) 増 田 康 正
 TEL (代 表) 06-6461-5331

平成 27 年 3 月 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 15 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 26 年 4 月 1 日 ~ 平 成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株 当 り 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	2,200	0	10	10	0.67
今回発表予想 (B)	2,202	△8	21	10	0.67
増減額 (B) - (A)	2	△8	11	0	—
増減率 (%)	0.1	—	110.0	0.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	—	—	—	—	—

※平成 26 年 3 月 期 第 4 四 半 期 より 連 結 財 務 諸 表 を 作 成 し て い る た め、前 期 第 2 四 半 期 実 績 は 記 載 し て お り ませ

平成 27 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 26 年 4 月 1 日 ~ 平 成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株 当 り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	4,500	20	50	40	2.66
今回発表予想 (B)	4,500	20	60	40	2.66
増減額 (B) - (A)	0	0	10	0	—
増減率 (%)	0.0	0.0	20.0	0.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月 期)	4,334	4	50	54	3.64

平成 27 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当り 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	2,100	0	10	10	0.67
今回発表予想 (B)	2,094	2	32	21	1.40
増減額 (B)－(A)	△6	2	22	11	—
増減率 (%)	△0.3	—	220.0	110.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	2,239	34	56	36	2.41

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当り 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	4,300	20	50	40	2.66
今回発表予想 (B)	4,300	30	70	60	3.99
増減額 (B)－(A)	0	10	20	20	—
増減率 (%)	0.0	50.0	40.0	50.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	4,334	4	50	54	3.64

2. 修正の理由

①連結業績予想

当第 2 四半期連結累計期間につきましては、売上高は概ね予想通り推移いたしましたが、連結子会社における燃料費の上昇等により、営業利益は期初予想を下回る見込みとなりました。一方、経常利益については受取配当金等の営業外収益が増加することなどから期初予想を上回る見込みとなりました。また、四半期純利益については、期初予想通りとなる見込みとなりました。

平成 27 年 3 月期通期の連結業績予想につきましては、売上高及び営業利益は期初予想通りと見込んでおりますが、経常利益は、第 2 四半期累計期間に営業外収益が増加することから、期初予想を上回る見込みであります。また、当期純利益は期初予想通りと見込んでおります。

②個別業績予想

当第 2 四半期累計期間の個別業績予想につきましては、売上高、営業利益は概ね期初予想通りとなる見込みですが、連結業績予想と同様の理由により経常利益及び四半期純利益は増加する見込みとなりました。

平成 27 年 3 月期通期の個別業績予想につきましては、売上高は期初予想通りと見込んでおりますが、作業外注費である荷役関係諸払費や減価償却費が期初予想を下回る見込みであることから、営業利益は期初予想を上回る見込みです。また、経常利益及び当期純利益も、第 2 四半期累計期間に営業外収益が増加することから、それぞれ期初予想を上回ると見込んでおります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上